

公益社団法人セカンドハンド

2016 年度 事業報告

2016 (平成 28) 年度 活動報告

本部の動き

＜1＞ネットワーク関係

① 四国 NGO ネットワーク

四国内の国際協力 NGO が相互につながりながら市民参加による国際協力活動の広がりを目指すもの。研修会や JICA 四国とのラウンドテーブルへ参加した。研修会では、フェアトレードについて学び、それぞれの団体が取り組むファトレード事業について意見交換を行った。

② 日本チャリティーショップネットワーク

全国のチャリティーショップ運営団体が集まり、国内でのさらなる定着を目指したネットワーク団体。今年度は、各ショップの共通指標作成のための商品別販売点数の調査への協力や、国立環境研究所のヒアリング調査への協力を行った。

＜2＞本部運営委員会の動き

理事を中心としたメンバーで構成する本部運営委員会は、支援先や国内での活動内容の検討をするとともに、組織内の現状を把握し、組織改善のためにどのような取り組みが必要か検討し実行している。2016 年度はメーリングリストでの情報共有を中心に行った。

＜3＞理事会・総会

定款に定める通常理事会、定時社員総会を開催。2017 年 1 月には、理事が高松市に集まり、2 日間かけ次年度に向けて前年度の活動を振り返り、今後の方向性について話し合った。

＜4＞倉庫整理・見直し

多賀町倉庫の契約満了に伴い、多賀町倉庫に保管していた什器・在庫を整理、処分した。次の新店舗、新倉庫が見つかるまで、仮倉庫に必要最低限の什器や在庫を保管することになったため、引越し前に大型商品を販売するガレージセールを昨年度に引き続き実施した。2017 年度からは高松市西町に倉庫を借り、什器等を保管している。

【四国 NGO ネットワーク】

2016 年 7 月 2 日・3 日

NGO 研修、ラウンドテーブル

2017 年 2 月 4 日

ラウンドテーブル

【理事会】

日程 : 2016 年 5 月 17 日

場所 : セカンドハンド本部 4F

内容 : 2015 (平成 27) 年度事業報告

決算の件

日程 : 2017 年 1 月 9 日

場所 : IKODE 瓦町大会議室 2

内容 : 次年度の予算、事業計画の件

【総会】

日程 : 2016 年 6 月 11 日

場所 : IKODE 瓦町大会議室 2

内容 : 2015 (平成 27) 年度事業報告

決算、役員改選の件

【ガレージセール@多賀町倉庫】

日程 : 2016 年 4 月 23 日・24 日

2016（平成 28）年度 活動報告

支援活動

公 1-1（1）教育支援

＜1＞中学・高校生の奨学金支援

- ◆連携団体：マリノール（センソック地域に拠点を置くアメリカの NGO）
- ◆対象地域：カンボジア・センソック地域（プノンペン市郊外）
- ◆支援額：約 20 万円（中学・高校生：7 名分）

センソック地域（スラム）に暮らす成績優秀だが経済的に学校に通うことが困難な状況にある生徒を支援した。2016 年度（2015 年 10 月～2016 年 7 月）は 7 名を支援（2 名はスカラーペアント制度で支援、残り 5 名はセカンドハンド・ユースが支援）した。

＜2＞大学生の奨学金支援

- ◆連携団体：マリノール（センソック地域に拠点を置くアメリカの NGO）
- ◆対象地域：カンボジア・センソック地域（プノンペン市郊外）
- ◆支援額：約 15 万円（大学生：3 名分）

支援者が学生を一对一で卒業まで支援する制度。2016 年度は、大学に通う 3 名の大学生の学費や教科書代、交通費等を支援し、7 月に無事に 1 名進級、2 名が卒業となった。卒業した学生の内 1 名はセカンドハンド・ユースが中高生の時から支援を続けた学生で、現在は、カンボジアの貧しい人々に無償で医療サービスを提供する NGO で経理担当として働いている。「貧しい人々を助けられるこの仕事が大好きだ」と話している。



奨学生とセカンドハンド・ユースメンバーの交流

2016（平成 28）年度 活動報告

＜3＞学校校舎建設事業

- ◆連携団体：トバエン村トバエンプナウ小学校
- ◆対象地域：カンボジア・プレイベン州プレイチヨー郡トバエン村
- ◆支援額：約 150 万円

プレイベン州にある小学校の幼稚部の建設支援。プレイチヨー郡の中で唯一幼稚部のない学校のため、村人が幼稚部の建設を切望し、地域のお寺を中心に村人達で資金集めをしていた。残りの建設に必要とされていた約 150 万円をセカンドハンドで支援した。新校舎はトイレも新しく 1 棟整備され、生活指導・衛生指導でも大変役立っている。



新しい教室で学ぶ子ども達

＜4＞ピアニカ支援

- ◆連携団体：Equitable Cambodia（現地 NGO）
- ◆対象地域：カンボジア・プノンペン市
- ◆支援額：約 2 万円（ピアニカ用ホース 15 本（内 5 本はスペアとして））

プノンペンの北西部に位置する線路沿いのスラム街には、強制移転によって引っ越ししてきた人達を含む約 200 世帯が居住している。多くの世帯は収入がなく、学校に通えない子どもが多い。現地団体のピアニカ指導活動への支援として、ピアニカ 10 台を寄贈した。これまで紙に書いた鍵盤で練習をしていた子ども達が、今は国歌と行進曲を演奏できるようになった。子ども達へのピアニカ指導は子どもにとっての情操教育として有効なだけでなく、親同士・住民同士の交流の機会を増やし結束を高めていくことが期待される。



ピアニカを抱えて喜ぶ子ども達

2016（平成28）年度 活動報告

公1-1（2）自立支援

＜1＞女性の自立支援事業

- ◆連携団体：ラチャナハンディクラフトバッタンバン（現地NGO）
- ◆対象地域：カンボジア・バッタンバン州

貧しい生活を強いられている女性たちの経済的自立をめざし、ラチャナハンディクラフトへの運営アドバイスを引き続き行った。2016年度は現地で実際に製作担当している女性たちと一緒に商品開発を行い、ストラップやピアスなどを新たに製作した。2013年度から高松市にある保育園からの委託で保育園制服の製作依頼も行っている。

＜2＞フェアトレード事業

- ◆連携団体：ラチャナハンディクラフトバッタンバン（現地NGO）
- ◆対象地域：カンボジア・バッタンバン州

現地の女性たちが製作した商品を適正な価格で購入し日本で販売することにより、フェアトレード商品の普及を図った。今年度は、10月中旬よりオンライン通販を開始し、瓦町駅前など新たな場所での販売を試みた。セカンドハンドは知っていたがフェアトレード商品を売っていたことを知らなかったとの声が多く、商品を知ってもらえる良い機会となった。



新商品のストラップとピアスの製作風景
安くて可愛いと、バザーでも大人気

2016（平成28）年度 活動報告

公1-1（3）医療支援

救急医療における人材育成を通した国際協力事業

※本事業は高松市と連携して実施するJICA草の根技術協力事業。2014年2月から2017年2月まで実施。

- ◆連携団体：JICA、高松市、NPO法人TICO、カンボジア保健省、プノンペン市西部保健局、スヴァイリエン州保健局
- ◆対象地域：プノンペン市、スヴァイリエン州
- ◆支援額：約500万円

2003年から医療支援をはじめ、2007年からは徳島のTICOと連携して首都プノンペン市での救急医療支援に着手した。その経験を活かし、近年工場誘致やアジアンハイウェイの整備で急速に発展するスヴァイリエン州で救急医療に関する技術支援を実施した。

最終年となる2016年度は、5月に試験の結果が優秀だった4名の医師・看護師を日本に招き、「指導者を育てるための研修」とし、指導者として知っておくべき知識を習得してもらった。4名の研修員は、帰国後、学んだ事を活かし、現地の医療従事者対象の講習会を開催した。自分達だけで企画から運営まで行った講習会は、内容もすばらしく日本の専門家からは高評価を得た。

また、学校や工場、病院などで1万人を超える市民に応急処置のワークショップも行い知識を広めた。

公1-1（4）孤児院支援

- ◆連携団体：ホームランド孤児院（現地NGO）
- ◆対象地域：バッタンバン州
- ◆支援額：約60万円

NGOホームランド孤児院は、路上で暮らす子どもや人身売買の被害に遭った子どもたちを保護し、自立もしくは親元に戻れるように取り組んでいる。ホームランド孤児院へ、日本の里親が孤児院の子どもと手紙のやり取りをして繋がる「フォスター・ペアレント制度」を通じて支援を行った。2016年度は、19名の里親が子ども達を支援した。

【専門家派遣】

- | |
|--------------------|
| 2016年6月14日～18日 |
| 新田恭子（プロジェクトマネージャー） |
| 2016年8月2日～9日 |
| 大久保医師、宮下看護師、新田 |
| 2016年11月15日～24日 |
| 大久保医師、渡部医師、新田 |
| 2017年1月11日～14日 |
| 大久保医師、新田 |

【来日研修】

- | |
|-------------------|
| 2016年5月24日～6月13日 |
| スヴァイリエン州の医師・看護師4名 |



学校でワークショップ

2016（平成28）年度 活動報告

公1-1（5）緊急支援

＜1＞熊本支援

- ◆連携団体：一般社団法人アイ・オー・イー（IOE）
- ◆対象地域：熊本県
- ◆支援額：約150万円

セカンドハンド店頭にて支援物資を集め、林田物流株式会社様の協力を得て熊本へ運んだ。支援物資は、御船町の足水、小坂地区、益城町木倉、甲佐町等の被災された方々へ直接手渡した。また、集まった支援金は、被災した子どもたちの心のケアとしての自然体験キャンプ等を提供しているIOEを通じて、被災した子どもたちの参加費やキャンプの運営費などに充てられた。

＜2＞エクアドル支援

- ◆連携団体：青年海外協力隊・鍵本亜衣さん、内藤智子さん
- ◆対象地域：エクアドル・マナビ
- ◆支援額：約40万円

現地で活動をする青年海外協力隊の鍵本さんらによって、支援金で購入したテントや石鹼、缶詰などの支援物資が、被災された人々の元へ手渡された。また、地震によって魚網が使えなくなったり、盗まれたりしたため、仕事ができなくなった漁師らの支援として、魚網など漁業に必要な物品を支援した。

公1-2（1）事業調整者による現地視察

セカンドハンドは支援先のカンボジアに事務所を置かず、現地団体と連携し支援活動を行うスタイルを取っているため、必要に応じて支援先の視察・訪問を行っている。今年度は、学校建設や孤児院支援、病院支援などについて、現場での支援ニーズを確認するため、職員をカンボジアに派遣した。



多くのボランティアスタッフの協力を
得てトラックへの積込みが完了



支援物資を直接手渡し

【現地視察渡航】

カンボジア支援事業

2016年8月26日～9月7日（川内）



セカンドハンドが建設した小学校
の竣工式に参列

2016（平成28）年度 活動報告

公1-2（2）支援者と支援先関係者との交流

いずれの視察渡航にも、ボランティアスタッフやセカンドハンド・ユースのメンバー、支援者が同行し、カンボジアの置かれている状況を理解してもらう機会となった。

また、JICA 草の根技術協力事業において来日した医師による報告会・交流会を開催し、日本の支援者との交流を図った。

6月11日：JICA 草の根研修員 研修終了報告会@IKODE 瓦町 大会議室2



視察渡航に同行し、

里子と会えたフォスターペアレント

【ユース活動状況】

2016年4月16日

街頭募金活動（熊本地震支援）

2016年5月15日

フェアトレードまつり in かがわ バザー出店

2016年5月21日

街頭募金活動（エクアドル地震支援）

2016年6月18日 街頭募金活動

2016年7月1日 山田中学校受け入れ

2016年7月16日 街頭募金活動

2016年8月13日 街頭募金活動

2016年9月4日 街頭募金活動

2016年9月13日 勝賀中学校受け入れ

2016年10月10日

国際フェスタ バザー出店

2016年10月15日 街頭募金活動

2016年10月22日

保健医療大学祭 バザー出店

2016年11月6日

直島プロジェクトコラボイベント

2016年11月19日 街頭募金活動

2017年2月18日 街頭募金活動

2017年3月4日 街頭募金活動

2017年3月7日 街頭募金活動

【ボランティア体験・インターン受け入れ】

2016年7月1日 山田中学校（31名）

2016年7月25日～27日 三木高校（5名）

2016年9月13日～15日

勝賀中学校（2名）

公1-3 人材育成

公1-3（1）セカンドハンド・ユースのサポート

香川県内で活動する学生たちに、活動の場の提供や活動のサポート等を行っている。社会を良くするために何かしたいと思う若者たちが、思いを実現し、学びながら実践する場となっている。イベントの企画運営、団体運営等について適宜アドバイスをした。

今年度は昨年度に引き続き、月1回の定期街頭募金活動を行った。募金活動とイベント収入で合計約15万円を集め、貧困のため学校に通えない学生5名の奨学金支援を行った。ユースのメンバーのうち1名がカンボジア視察渡航に同行し、奨学金支援をしている奨学生らと交流した。また、緊急支援として熊本地震やエクアドル地震支援のための街頭募金も行った。

公1-3（2）ボランティア体験・インターン受入

学校や団体などからの要請を受け、小～大学生の学生や社会人等のボランティア体験、インターンの受入を行った。国際協力、ボランティア活動、職場体験など様々な学習テーマに合わせたプログラムを作成し対応した。募金活動、チャリティーショップでの作業など様々な国際協力に繋がる活動を体験し、学ぶ機会となっている。

公1-4 観察・調査受入

市民団体などから要請があり、調査を受け入れた。

【観察・調査受入】

2016年7月14日 フリーヘルプ

2016年10月21日・22日

国立環境研究所資源循環廃棄物研究センター循環型社会システム研究室

2016（平成28）年度 活動報告

公1-5 講演・講座

公1-5（1）香川大学、徳島大学「国際協力論」

大学、JICA 四国と連携し、授業の一環として実施する計 15 回の連続講義で、この中でコーディネーター役として講義内容企画や講師の手配を行った。今年度は、香川大学と徳島大学の 2 大学を担当した。国際協力を幅広く捉え理解を深められる内容となるよう、国連機関、NGO から講師を招き実施した。

公1-5（2）国際協力論合宿

2016 年度は実施していない。

公1-5（3）講演会開催、公1-6（2）イベント開催

講演会・講座を一般公開で開催した。今年度は 6 回開催し、内容は支援報告、視察渡航報告や国際協力を考えるワークショップなどで、セカンドハンドにこれまで携わっていた人や国際協力に関心のある人のみならず、初めての人も興味を持って参加できる内容となった。特に 2017 年 1 月に実施した「国際協力ワークショップ体験会」（貿易ゲームを実施）では初めての人が半分以上を占める計 30 名が参加し、参加者の多くから「楽しみながら国際協力について考えられた」と、好評を得た。

公1-5（4）講師派遣

ボランティア、国際協力、チャリティーショップなど依頼に応じた講師を、各地に派遣した。今年度は 1 校、3 大学にて、計 6 回の講義を行い、講義後にボランティアとしてイベントに参加する学生も見られた。

公1-6（1）キャンペーン

2016 年度は実施していない。

【講師派遣】

2016 年 4 月 15 日 三木高校（新田）
2016 年 4 月 19 日 高松大学（河野）
2016 年 7 月 6 日 三木高校（新田）
2016 年 11 月 29 日 徳島大学（三木）
2016 年 12 月 20 日 香川大学（三木）
2017 年 2 月 3 日 香川大学（林）

【主催講演会・講座・イベント】

2016 年 5 月 24 日
熊本地震支援報告会@セカンドハンド本部 4 階
2016 年 6 月 11 日
JICA 草の根研修員 研修終了報告会
@IKODE 瓦町 大会議室 2
2016 年 9 月 17 日
カンボジア視察渡航報告会
@セカンドハンド本部 4 階
2017 年 1 月 29 日
国際協力ワークショップ体験会
@IKODE 瓦町 大会議室 2
2017 年 2 月 5 日
カンボジア医療プロジェクト終了報告会
&応急救護講習会
@IKODE 瓦町 多目的スタジオ
2017 年 3 月 11 日
カンボジア視察渡航報告会@エナジーサロン

2016（平成28）年度 活動報告

公1-6（3）セカンドハンド通信発行

年4回発行し、支援状況や活動状況などを支援者に報告している。通信を送るための書簡作りをボランティアスタッフが担い、また発送作業時もボランティアスタッフによる手作業で一つ一つ行われている。

公1-6（4）ウェブサイト

引き続き、ウェブサイトでの情報発信を行った。

公1-7 チャリティーショップ定着・3R促進事業

チャリティーショップは、活動の支援金を集めだけでなく、ボランティアとしての参加、品物の提供、お買い物など、「社会に対して何かしたい」と思う人にとって様々な関わり方ができる場である。また、地域の人々が活躍できる場、気軽に国際協力の情報にアクセスできる場など、さまざまな役割を担っており、いつでも、誰もが気軽に立ち寄れる国際協力の玄関口として市民に確実に根付いている。

＜1＞高松店

支援先やセカンドハンドの活動が見えるお店作りの工夫を随所で行った。現在の支援内容（支援先、目標額）を詳しく書いた掲示物を作りレジに掲示し、現時点で集まっている支援額（例：○○小学校建設支援○円）を随時アップデートし店頭に掲示した。また、店内で流す映像を現地で撮影してきたものに頻繁に更新していく。その結果、「教育支援の方が足りていないから教育支援にする」など、購入者が支援先について考える機会が増え、常連客でも店内の映像について話をするようになるなど、買い物客の意識が変化しつつある。

【セカンドハンド開催（主催）・出店イベント】

2016年3月27日～4月3日

チャリティーバザー@4町バティオ広場

2016年5月3日・4日

丸亀お城祭り@丸亀城

2016年5月15日

フェアトレードまつり in かがわ 2016@サポート高松

2016年6月25日 梶田バレエ団バザー@静岡

2016年7月10日

YOU俱楽部『世界の子どもに愛の手を』

～頑張ろう東北・熊本！復興支援チャリティーバーゲー～@名古屋

2016年9月2日～4日

チャリティーバザー@瓦町駅

2016年10月10日

国際フェスタ@アイパル香川

2016年10月15日

病院フェスティバル@四国こどもとおとなの医療センター

2016年10月16日

オイスカふるさと祭り@オイスカ四国研修センター

2016年11月26日・2017年1月26日

和い輪いかい@瓦町駅／FLAG8階

2017年2月4日・5日

草の根展示@瓦町駅

2017年3月18日・19日

サンメッセ春の大フリーマーケット@サンメッセ香川

2016（平成28）年度 活動報告

＜2＞片原町店

高松店と同様に支援先と活動が見える工夫を行った。また、商店街という好立地にあるお店ということで、新規顧客が入りやすいお店作りを意識し、入口付近のレイアウト変更を行った。昨年度まで店頭で行っていたフェアイベントは、開催のため大幅に店内のレイアウト変更をする必要があり、多大な時間と労力を要していた。今年度は無料で借りられる片原町店舗隣のけやき市場を活用し、5回のフェアイベントを行い、収益は合計435,345円となった。準備に要する時間と労力を削減できただけでなく、これまでセカンドハンドを知らなかった方々も多く足を運んでくださる機会となった。

【片原町店開催イベント】

2016年7月23日～25日	ゆかた掘り出し市@けやき市場
2016年10月8日～10日	フェアトレード＆はぎれ市@けやき市場
2016年11月5日～7日	着物市@けやき市場
2016年11月19日～20日	くつ・かばん市@けやき市場

公1-8 チャリティーアイベント開催

＜1＞チャリティーパーティー

支援者同士の交流の場として楽しみながらチャリティーにつながるチャリティーパーティーを企画し、開催した。今年度は3回開催し、延べ38人参加。

【チャリティーパーティー】

2016年6月8日	チャリティーパーティー
2016年8月2日	ポットラックパーティー
2016年12月17日	忘年会

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため付属明細書を作成しない。